



Human Services

ヒューマンサービスを
科学する 考える

2022年度対人援助学会第14回年次大会(新潟大@Zoom)

2022年度の第14回大会は、11月19・20日、本間毅大会長を中心に、「新潟水俣病と私たち」テーマにした新潟大会@Zoomを予定しています。

「1965年の公表以来60年近く経た現在も、多くの未解決の問題を残す「新潟水俣病」について学び、国民の健康で文化的な営みより企業の利潤追求を優先して、社会福祉や社会保障、さらに公衆衛生の向上を怠ってしまった社会のあり方を改めて検証します。私たち対人援助職は激動の時代に、社会、患者さんや家族、そして自分自身とどう関わりあうべきなのか考えてみましょう。」長年、新潟水俣病の臨床と患者さん・家族の支援に携わってきた新潟医療生協名誉院長 斎藤恒先生へのインタビューや、昭和電工鹿瀬工場跡地へのバーチャル・フィールドワーク、胎児性水俣病の問題に斬新な視点で切り込む大阪樟蔭女子大 佐藤静准教授によるワークショップなど企画も盛りだくさんです。

詳細は学会HPで追ってお知らせします。

年次大会にむけた「研究会」を開催いたします：

大会に向けた企画として、2回の研究会を予定しています。

要旨は「対人援助学マガジン」第49・50号にも掲載予定ですが、本間 毅大会長（退院支援研究会 新発田リハビリテーション病院）がZoom講義を行います。

この企画は、会員・非会員の区別なく参加可能です。参加を希望される方には数日前になったらZoomのURLをお送りしますので、下記、Googleフォームを通じてお申し込みください。

* 8月26日20-22時@Zoom「新潟水俣病概論Ⅰ」（歴史から得る教訓）

* 10月21日20-22時@Zoom「新潟水俣病概論Ⅱ」（症候と認定基準の変遷）

いずれもコチラのGoogleフォームより お申し込みください。

お申し込みはこちら ⇒

